

第16回 日本顔学会鹿児島県支部

鹿児島顔談話会講演会 / 無料歯科相談会(歯学部教員)

参加無料

2015年11月15日(日) 9:00~13:30 (鹿大祭期間)

場所：鹿児島大学法文学部1号館2F 201号教室

9:30~10:20 ◆ **徳永 留美** 立命館大学(立命館グローバル・イノベーション研究機構)

「目撃証言における顔色の表現」～顔色って何色～

目撃証言などで、私たちが見た人の特徴を他人に伝える場合、何を伝えるだろうか。顔の色は人の特徴を伝えるのに重要な情報の一つである。日本語には「紅潮する」、「青ざめる」などの顔色を表す表現が多いことから、私たちは人の顔色に敏感であることがわかる。そこで、どのような顔の色を私たちが使用しているのか、そして、使用される顔色の表現と、その表現から想起される色は同じなのかについて検討した結果を紹介する。

10:30~11:20 ◆ **坊野 敦子** 歯科衛生士(DH かごしま club 会長)

「なくてななくせ」～態癪をなくしてベッピン目指そう♪～

知らないうちにやっつけてしまっている態癪(くせ)は長い時間かけて少しずつ顎、口腔系のバランスを崩します。「…無くて七癖」どんな人でも気づいていない「態癪」があるはずです。顎口腔系や全身のバランスよい発育のためには、良くない力を早期に取り除くことが大切です。簡単にできるお口のまわりの筋肉をほぐすマッサージやリップケアなどを楽しく実践していきましょう。

11:30~12:20 ◆ **桶田 洋明** 鹿児島大学教育学部

「表情を描く」～人物画の制作過程から～

絵画作品において人物は、古くから数多く描かれているモチーフです。人物画では、顔の表情をうまく描くことができれば、その作品のクオリティは高くなります。しかし、表現技法・知識を習得していないと、顔の表情まで描くことは困難です。本発表では、人物画の制作過程を通して、顔の立体感、質感の表現方法や、表情の違いによる描き方などを紹介します。



12:30~13:20 ◆ **横山 春彦** 鹿児島大学法文学部

「のらねこ研究」～ベルの成長～

2014年5月、のらねこダンプ(父親)とリボン(母親)の間に生まれたオスの子ねこ(ベルと命名)の成長の様子を(うち6月~11月にかけての半年間)、のらねこたちの表情とともにご紹介します。

◆ **無料歯科相談会** 9:00~13:00 鹿児島大学 法文学部1号館2F 第6演習室

お問い合わせ

☎ 099-229-7535 鹿児島顔談話会代表 横山春彦(鹿児島大学法文学部)

✉ yokoyama@leh.kagoshima-u.ac.jp